

使用前検査申請書

廃炉発官R2第187号  
令和2年11月17日

原子力規制委員会 殿

東京都千代田区内幸町1丁目1番3号  
東京電力ホールディングス株式会社  
代表執行役社長 小早川 智明

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第64条の3  
第7項の規定により次のとおり検査を受けたいので申請します。

<p>発電用原子炉施設の設置又は変更に係る事業所の名称及び所在地</p>	<p>福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町及び双葉町</p>
<p>申請に係る発電用原子炉施設の概要</p>	<p>福島第一原子力発電所 汚染水処理設備等 貯留設備及び関連設備 建屋内RO濃縮水受タンク 1基 増設RO濃縮水受タンク 1基 建屋内RO濃縮水移送ポンプ（完成品） 2台 増設RO濃縮水供給ポンプ（完成品） 2台 主要配管 ・建屋内RO出口から建屋内RO濃縮水受タンク入口まで及びろ過処理水受タンク入口まで ・SPT 廃液移送ポンプ出口分岐から建屋内RO濃縮水受タンク入口まで（ポリエチレン管） ・建屋内RO濃縮水受タンク出口から8.5m盤SPT受入水移送ポンプ出口ライン合流まで（ポリエチレン管）（鋼管） ・33.5m盤SPT受入水移送ポンプ出口分岐から増設RO濃縮水受タンク入口まで（ポリエチレン管） ・増設RO濃縮水受タンク出口から33.5m盤RO濃縮水供給ポンプ出口ライン合流まで（ポリエチレン管）</p> <p>※ 実施計画Ⅱ.2.5.2.1 主要仕様参照</p>
<p>実施計画の認可年月日</p>	<p>平成25年8月14日 (実施計画の変更認可年月日：令和2年7月8日)</p>
<p>検査を受けようとする工程</p>	<p>構造、強度又は漏えいに係る試験をすることができる状態になった時 設備の組立てが完了した時 工事の計画に係る工事が完了した時</p>
<p>検査を受けようとする期日</p>	<p>自 令和3年1月4日 至 令和3年1月29日</p>
<p>検査を受けようとする場所</p>	<p>東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所</p>
<p>申請に係る発電用原子炉施設の使用の開始の予定時期</p>	<p>令和3年2月28日</p>

工事の工程に関する説明書

項目	年月	令和2年						令和3年					
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
汚染水処理設備	貯留設備及び関連設備			▼							☆ ☆		△

— : 工事期間      ☆ : 使用前検査      △ : 工事完了

▼ : 「福島第一原子力発電所特定原子力施設に係る実施計画」の認可

以 上

工事の工程における放射線管理に関する説明書

1. 放射線管理

(1) 検査に係る立ち入り制限

必要に応じ関係者以外の立入を制限する。

(2) 検査中の放射線管理

検査中は検査に係る者に対し、適切な指導及び助言を行う。

(3) 個人被ばく管理

線量は、電子式線量計を用いて測定する。

2. 検査場所の区域区分

福島第一原子力発電所

4号機 タービン建屋内

: 管理対象区域

屋外 (4号機タービンから淡水化装置エリア)

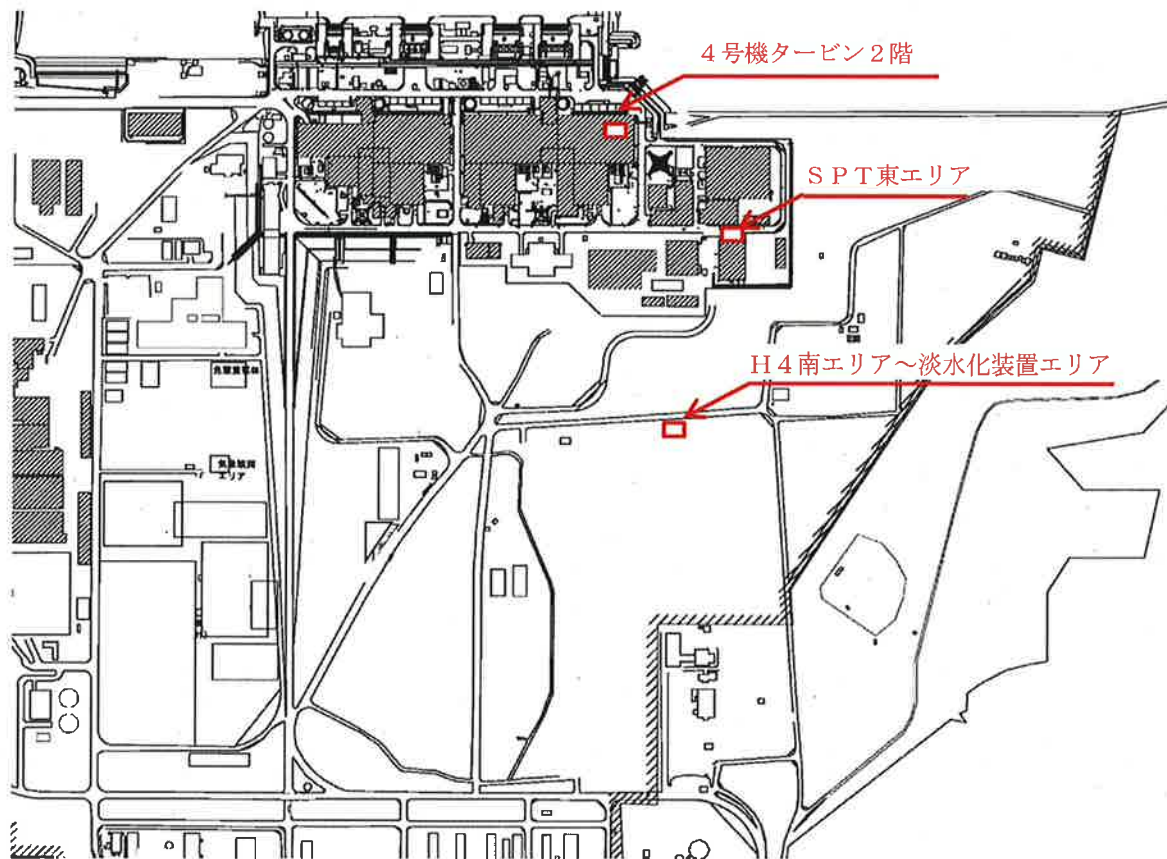
: 管理対象区域

別添-1 : 検査場所図

別添-2 : 検査範囲図

以 上

検査場所図



福島第一原子力発電所構内

□ : 検査場所

検査範囲図

